

大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果

課題番号	STSC19005
研究開発課題名:	ナノバイオ顕微鏡技術の事業化検証
研究担当者(所属・役職・氏名)	大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授 阿部 真之

1. SCOREでの活動目的

光学顕微鏡(およびその応用として蛍光顕微鏡も含む)の空間分解能は回折限界によって 1 マイクロメートル程度であり、ナノレベルでの生体反応の可視化が困難であった。本プロジェクトでは、生体における様々な反応をナノメートルで観察するという課題を解決するために、ナノバイオ顕微鏡という技術シーズを用いたビジネスモデル仮説を策定するとともに、顧客ヒアリングを進めて、ビジネスモデルの現実化・高度化を図ることを目的とした。

2. 総合所見

製薬企業に対するヒアリングにより、当初想定していたナノバイオ顕微鏡を用いた薬剤反応の測定から、臨床分野を含めた研究者に対する計測サービスへビジネスモデルを変更し、構築した点を評価する。今後のニーズが見込める製品であるため、新しい顧客候補の探索活動や技術の啓蒙活動を継続することを期待する。

以上